



「ピノピノランド」の五十風佑一（いそかぜ ゆういち）さんに  
児童発達支援と放課後等デイサービスの事業についてお話を伺いました



事業所に入ったとたん目に入るのが、「ボーネルンド」の心躍るような遊具たちです。また、広い空間がご自慢であるという通り、広々としたお部屋は他の事業所ではなかなか見られないものかもしれません。開放感と遊具の色とりどりの色彩に心躍ります。

導入されている遊具には、遊びながらにして知らずに色々なことが練習できるような療育的な意味も込められています。まずは一番目を引くピノピノランドの目玉遊具の滑り台。高いところから滑ることで身体のバランスを保つ練習になり、景色が変わる楽しさから眼球運動の練習にも繋がっていきます。

続いて子供に一番人気のボールプール。たくさんのボールがある中に子供達自らが入ることで、手足や顔、身体全体がボールに触れて「人に触れられるのが苦手」等、感覚に偏りがある子も楽しみながら練習することが出来ます。さらにはたくさんのボールが身体を動かすときに抵抗を与えて、身体の全身運動にも繋がります。

最後は意外と大人の目を引くボルダリング。両手、両足を使って自分の身体を支えながら登ることで全身運動になることは勿論、「自分の身体をどう動かせば上手くできるかな～」というように、自分で考える能力も遊びながら学ぶことが出来ます。また手の平、指でしっかりと岩をつかむ為、手の使い方が上手になり、スプーンや鉛筆を使った活動等、物品操作が行いやすくなります。

このように遊びながらにして子供達は色々なことを学び成長していく、これがピノピノランドの療育です。



**[ボールプール]**  
身体全体がボールに触れることで感覚の練習や全身運動を促します



**[滑り台]**  
楽しみながらバランスを保つ練習、眼球運動の練習が出来ます



**[ボルダリング]**  
遊びながらにして、全身運動や自分で考える能力が養えます

「ピノピノランド」は、多機能型デイサービスとして児童発達支援(未就学児童を対象)と放課後等デイサービス(就学児童を対象)の事業を行っています。定員は10名となります。児童発達支援としては吉川市では唯一の事業所となります。また春日部市、越谷市、杉戸





町でも放課後等デイサービス事業（ピノッキー I n c. ピノッキー越谷、ピノッキー杉戸）を展開しています。

昨年 5 月の開所より 1 年が過ぎ、お友達も少しずつ増え、所内が子供達の笑い声で溢れるようになりました。今後はピノの作業療法士を中心に、より充実した療育を心掛けていきたいとの抱負も語っていただきました。

多機能型デイサービス ピノピノランド

342-0055

埼玉県吉川市吉川 1-2-6

TEL 048-961-8416

070-5571-5106

FAX 048-961-8418



(2017/07/12 K.I)

